



社会福祉法人えびの福祉会
上江認定こども園
保育士
堂園 美知代



医療法人
えびのセントロクリニック
医師
長井 賢次郎

メリハリを付けて 仕事はする！

珠玉の一言

医療の現場に密着取材！

私たちは、えびの市セントロクリニックの長井先生にインタビューを行った。先生は、患者さんの「ありがとう」などの言葉をかけられたときに一番のやりがいを感じるとおっしゃっていた。長井先生の目標は、このクリニックをえびの市の中心的な医療を担う場所にすることだ。医師事務作業補助者の八重尾さんは、医療用語を覚えるのが最初大変だったとおっしゃっていた。仕事を選んだきっかけは、小さい頃に受付の方が優しくしてくれて自分と同じ

境遇の人を救いたいと思ったからだそう。

医療の現場で大事なことは、「笑顔」「明るさ」「コミュニケーション力」「寄り添う力」を磨き、患者さん一人ひとりと向き合うことだそう。仕事をするうえで大変なことは多々あるが、仲間で助け合いながら楽しく仕事をしていると話していた。

最近では、リハビリ室ができたことにより利用者も増え、毎日、多くの患者さんが検診を受けにくるそう。

一階は外来、二階は入院の病棟となっている。

子供が可愛いから頑張れる

珠玉の一言

上江認定こども園で働いている堂園美知代さんは、子どもたちの成長を見守りながら子どもたちのお世話をしている。

この仕事のやりがいは、歩けなかった子が一歩一歩、歩く事ができたなど、昨日できなかったことが、今日できるようになる子どもたちの成長を見ることだそう。この仕事を選んだのは、高校生の時に保育園などのボランティアに参加することが多く、それがとても楽しかった

ので保育士の仕事に自分にあっていると感じたからだと話す。この仕事をしていくうえで大事にしていることは「信頼で

ある。子どもとの信頼関係はもちろん、子どもを預かっている中で、保護者との信頼関係も大切にしているそう。

子どもと接するときは言葉が伝わるようにゆっくり話したり、目線を合わせて話したりと様々なことを心がけている。そして何より、子どもたちが1日を終えて楽しかったと心から思えるように毎日仕事に励んでいる。

これからも、子どもたちに満足感のある毎日を提供し、この保育園でたくさんのお出掛けをさせてあげたいとおっしゃっていた。

会社概要

えびの福祉会では、保育園・児童クラブ・デイサービスセンターが連絡を取り合い、利用者の皆さんの交流を通して頑張る力、生きている喜び、人を思いやる心を育てています。

代表者／理事長 紫雲 徹然
設立／昭和49年6月
本社所在地／えびの市大字栗下1608番地
従業員／76名(うち市内出身者66名)
Mail／kakutounyuuzi@yahoo.co.jp
HP／https://ebinofukushikai.com



TEL.0984-35-1219 FAX.0984-35-1219

会社概要

西洋医学と東洋医学の融合を目指した医療を行っています。電子カルテやCTやMRIなどの設備を備え、診療所でありながら19床の急性期病床もあり、入院による精密加療も行うことができます。今後も地域に根差したホームドクターとして日々精進いたします。

代表者／理事長 長井 賢次郎
設立／平成10年
診療科目／内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器科、外科、リハビリテーション科
所在地／えびの市大字上江1007-4
従業員／30名(うち市内出身者14名)
HP／https://ebinocentro-c.com



TEL.0984-33-5777